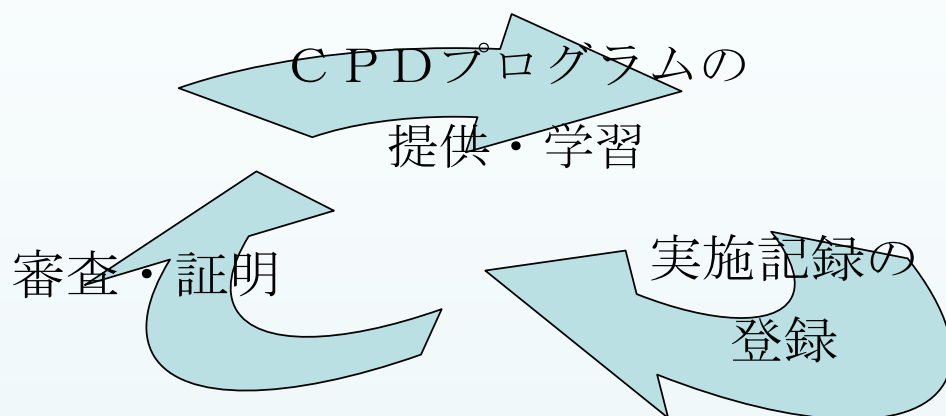


森林技術者のための

森林分野CPD



森林技術者の継続教育(CPD)を支援、評価、証明します

- 森林技術者の5つの専門分野(森林、林業、森林土木、自然環境、林産)に応じた継続学習の支援
- 大学、官庁(森林管理局、都道府県)、学協会、CPD 団体会員等との連携による充実した CPD プログラムの提供(①講演会・研修会等を全国展開、②通信教育を実施、③建設系 CPD 協議会と連携)
- 実施記録登録時に厳正な審査(証拠書類の確認)
- IC タイプ会員証(非接触型)で CPD 実施記録の自動登録
- 迅速な証明書の発行(①森林管理局等の総合評価落札方式等に活用、②登録時に厳正な審査を経ており、証明書の発行は迅速かつ無料)

一般社団法人森林・自然環境技術者教育会 (JAFEE) CPD 管理室
東京都千代田区六番町7番地日林協会館 (03-3261-5401)

詳しくは JAFEE のホームページ <http://www.jafee.or.jp/> 森林分野ガイドブックをご覧ください。

■CPDプログラムの提供

- 研修会、講習会等のCPDプログラム提供は、次のCPD提供機関で行います。
①JAFEE、②JAFEEの正会員、③CPD団体会員、④CPD団体会員傘下の団体、支部、企業等でCPD委員会の承認を得たもの
- 上記提供機関以外にも、大学、官庁、学協会等の協力によりCPD学習機会の充実を図っています。（JAFEE認定のプログラムとして実施する場合は、JAFEEの審査認定が必要です。）

■CPDプログラムの利用

- CPD会員は会員IDからウェブサイトに接続し、「公開CPDプログラム一覧表」から希望のプログラムを選べます。
- CPD会員は、研修会等の受付でICタイプ会員証をかざし参加登録を行います。（これにより参加者名簿に登載され、各人の実施記録に登録されます。）

■通信研修型CPDプログラムの利用

- 通信教育を受講のCPD会員は、A会員として登録し会費納入することが必要です
- 通信研修は、ウェブサイト上の「通信教育課題・教材一覧表」から、課題・教材を選択学習（レポート（800字）を作成）します（評価が良の場合はCPD実施記録に登録）。

■CPD実施記録の登録

- CPD会員は、ウェブサイトのCPD実施記録登録画面からCPD実施記録を登録します。
- JAFEEに認定された研修会型のプログラム（ICタイプの会員証による参加登録したもの）及び通信教育以外の実施記録を登録する場合は、
①CPDプログラムの内容を確認できる資料、②プログラムに参加（又は取得、受賞）したことを証明する資料等をPDFでウェブサイトに添付します。

■CPD実施記録証明書の発行

- CPD実施記録証明書は、5年以内であれば申請者の希望する期間で発行します。
- CPD実施記録証明書には、申請された期間の総CPD時間と、1年毎の課題区分別CPD時間と形態区分別のCPD時間を記載します。

■森林分野CPDの学習内容（別表のCPD「課題区分」・「形態区分」参照）

- 何を学ぶかという「課題区分は専門技術課題（B）を重点に一般共通課題（A）、関連技術課題（C）を学習します。（具体的には $(B) \geq (A) + (C)$ ）とします。（平成26年度）
- 幅広く学習できるよう配慮し、CPD時間取得上限を定めています。
- 推奨学習時間は次の通りです（当面の暫定措置として、必要なCPD時間を推奨学習時間とする）。
（推奨学習時間）

		年間	5年間
推奨学習時間	必要なCPD時間	20	100
	望ましいCPD時間	30	150

職場内研修のCPDの上限時間を年間10時間とする等厳格化し、推奨学習時間を定めています。

■CPD会員年会費等は次の通りです。

- 入会金 1,000円
- 年会費 A会員 4,000円（通信教育の受講可）、B会員 3,000円
- 証明書の発行は無料です。

CPDの課題区分（何を学ぶか）

課題区分	項目	内容
A 一般共通課題	倫理、環境等	技術者倫理、環境、社会経済動向、関連法令、契約制度等
B 専門技術課題	森林領域	森林調査（計測、成長予測）、森林GIS、森林計画
	林業領域	森林の管理、造林・保育・保護、木材の伐採・輸送、林業機械
	森林土木領域	林道・作業道、国土保全（砂防・治山）、水資源管理
	自然環境領域	森林生態系、野生生物の保全、自然公園等緑地、緑化計画・管理
	林産領域	木質材料、木材乾燥・加工、チップ、住空間木材利用、特用林産物
C 関連技術課題	周辺技術	応用科学技術、情報処理、事業評価手法、環境アセスメント手法
	総合管理技術	安全管理、品質管理、工程管理、マネジメント手法など

CPDの形態区分（学習方法）

形態区分	内容	区分	単位	係数	取得上限		記号
					1件	年間	
I 研修会等の参加	学協会、国・県等の公式開催研修会、講演会等	JAFEE 認定プログラム	時間	1	20		I-①
		JAFEE 非認定プログラム	時間	1	20		I-②
II 論文等の発表	学術誌等への論文発表	JAFEE 認定誌等	査読付き	一論文	40		II-①
			その他	一論文	10		II-②
		JAFEE 非認定学術誌等	一論文	5		II-③	
	技術発表会等での口頭発表	JAFEE 認定発表会等	分	0.4	10		II-④
JAFEE 非認定発表会等		分	0.2	10		II-⑤	
III 職場内研修	年間計画による研修会参加	JAFEE 認定プログラム	時間	1		10	III-①
	年間計画による研修会講師	JAFEE 認定プログラム	時間	2			III-②
IV 技術指導	学協会、国・県等の公式開催研修会等の講師	JAFEE 非認定プログラム	時間	3	20		IV-①
		JAFEE 認定プログラム	時間	3	20		IV-②
	学協会、国・県等の公式開催技術委員会等の委員等	JAFEE 非認定プログラム	時間	3	20		IV-③
		JAFEE 非認定プログラム	時間	3	20		IV-④
V 通信教育	通信教育（レポート作成）	JAFEE 認定通信教育	課題	4		20	V-①
VI その他	資格取得	JAFEE 認定資格	件		20		VI-①
	受賞	JAFEE 非認定表彰	件		20		VI-②
	その他	個別案件ごとに審査					VI-③

一般社団法人森林・自然環境技術者教育会（JAFEE）によるCPD運営

- 一般社団法人森林・自然環境技術者教育会（JAFEE）は、森林及び自然環境分野の技術者教育の発展を目的に、関連学協会等（15団体）で設立し（平成14年）、平成21年に一般社団法人化
- 日本技術者教育認定機構（JABEE）の技術者教育プログラムの審査、森林技術者の継続教育等が使命
- 「CPD委員会」、「CPD管理室」の下で、CPD実施記録の審査、プログラムの提供・認定、実施記録証明書の発行等を実施

森林分野 CPD の実績（平成21年度～）

- CPD 会員数 5,200 名（平成26年3月）
- 証明書発行数 1,800 件（平成25年度）
- 通信教育受講者 2,400 名（平成26年3月）
- 認定プログラム数 230 件（平成25年度）